



<キーワード検索のコツ>

入門編で「health cacao」と入力したように、間にスペースを入れて 2つのキーワードを並べると、自動的に[A and B]で検索されます

→これを例えば「Health cacao」という商品名の効果で検索したい場合 ["Health cacao"]と [""]で囲めば、2語がつながったキーワードとして検索されます ["drug therapy"]とか["animal welfare"]などをキーワードにしたい場合は便利☆

<Advanced 検索>



キーワード(Term)の設定 "Add term"をサポートしてくれる画面です 検索窓(Enter a search term)の左側に 「キーワードの種類」の選択画面が出てきます



デフォルトは"All Fields"ですが、プルダウンしてみると

プルダウンして現れる選択肢はかなり多い! 下の方まで続きます AND/OR/NOTの仕組みの前に、まず Term の入力方法について

例えば著者名で検索するにしても、ここで[Auther-First](筆頭著者)を 選んでから検索窓に著者名を入れれば、検索条件がより精密になります *[Author-Identifier]は入門編でご紹介した[doi](論文識別子)と同様の、 著者の識別子です。著者名は、表記方法が紛らわしいので、識別子は便利☆

*Term(キーワード)はひとつずつ、右側の [ADD]を押して確定します。 確定するときに [AND] [OR] [NOT] を選択してから[ADD]しましょう

ate - Complet 🖨	2018/01/01	×	to	Present	ADD
-----------------	------------	---	----	---------	-----

<AND/OR/NOTとは、こんな演算です>



<AND検索>「A AND B」条件Aも条件Bも満たすものを検索する



<OR検索> 「AORB」条件Aか条件Bのどちらかを満たすものを検索する



☆<NOT検索> 「NOT A」(条件Aを満たすものは除外)だと

膨大な数が検索されますが・・・



「A NOT B」なら「条件 A であって B でないもの」となります

自分が検索したいものをよく考え、適した検索法を選ぶのがポイントです 実際に設定してみて、検索結果を見較べてみるのもいいかも



(保存方法は後述)

<Term の入力方法>

例) [Add terms]を"Language"に設定し"English"(英語)を入力する

以下の3パターンがあります。

- ① 検索窓に直接"English"と入れる
- ② 検索窓に"Eng"と途中まで入力し、右側の[Show Index]をクリックすると、
 候補として"English"が表示されるので選択する
- ③ 何も入力せず[Show Index]をクリックしても、候補が"a"からプルダウンで 出るので"English"を選択する。

Language	Enter a search term	×	иот 🕚
		Sh	iow Inde
uery box			
((((("2018/01/01" (choco[Text Word	Date - Completion] : "3000"[Date - Completion]])) AND (cacao[Text Word])) OR])) NOT (Japanese[Language])	X	earch
			T

[Search]ボタンで検索します -



キーワードの入力には、例えば言語なら「 English [la] 」というように、 キーワードの内容を示す"**タグ**"をつけて検索する方法もあります。 ([la]は「language」) タグをつけた検索については次回!

く検索式の保存方法>



保存した検索式の掛け合わせを直接入力するのも可能です

→ 例) #1 OR #3

*必ず #1 というように # をつけて入力するのがポイント

